

1 学校経営方針

校訓

豊かな人間性を持ち、心身を鍛え、自己を磨き上げる子

(1) 経営の基本方針

校訓である「豊かな人間性を持ち、心身を鍛え、自己を磨き上げる子」のもと、「あま市教育立市プラン」に基づき、「生きる力」を支える「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和のとれた児童の育成を目指し、下記のような経営方針で教育活動の推進に努めている。

ア 生き生きと学び合う子どもの育成

- ・ 「やればできる」を信じて何事にも挑戦できる子どもを育てる。
- ・ 「つなぐ つながる 東っ子」を合言葉に、異学年交流の場や地域の人と関わる機会を通して多くを学び、自分を見つめ、考えを深め高めていく子どもを育てる。

イ 活力ある教職員

- ・ 教師という仕事に誇りをもち、チーム力を生かした教職員集団を創る。
- ・ 一人一人のよさを認め・努力をほめ・不足を励まし・個性やよさを伸ばす指導をする。

ウ 開かれた学校づくりの推進

- ・ 家庭・地域との連携を大切にし、安全・安心で、開かれた信頼される学校づくりに努める。

エ 教職員の働き方の見直し

- ・ 企画文書等の電子化、共有化を進め、会議の精選や会議時間の厳守、時間の短縮化に努める。
- ・ 業務の棚卸と見える化を推し進め、協力体制を整え、処理の円滑化と業務の効率化を図る。

(2) 経営の基調

教育目標

生きる力を支える「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和のとれた児童の育成を図る。

- ア 心豊かで仲良く協力し合う子（思いやりのある子）
- イ 進んで学び、ものごとを筋道立てて考える子（よく考える子）
- ウ 明るく元気で、力いっぱい頑張る子（たくましい子）

深い学び

「見方・考え方」を働かせ、知識を関連付け、生きて働く力を身に付ける。

対話的な学び

協働・対話を通して、多様な考えにふれる中で、自己の考えを深める。

主体的な学び

学習に見通しをもって粘り強く取り組み、学びのふり返りを次につなげる。

理想の学校像

- 安心・安全で、学ぶことが楽しい。
- 認め合い、高め合い主体的に学習に取り組む。
- 学校と地域が一体となって子どもを育てる。

理想の教師像

- 情熱と向上心に溢れ、わかる授業を工夫する。
- 子どもの思いを受け止め、やりとりを楽しむ。
- 子どもの反応に学びながら、共に成長する。

理想の保護者像

- 善悪の判断や自律心を育てる。
- 思いやりや感謝の心を育てる。
- 大きな愛情で包み、我が子の成長を見守る。